



二戸★トピックス

### 二戸まつり

香香稲荷神社、愛宕神社、秋葉神社の三社の大祭で、みこしを先頭に豪華絢爛な風流山車が掛け声とともに市街地を練り歩きます。6日には、まつりを描いた絵巻物「陸奥の土風」の再現行列を実施。江戸末期から明治初期にかけてのまつりを、時代衣装を身にまとった行列で再現し、二戸まつりの歴史を未来へ紡ぎます。

▶期間…9月5日(金)～7日(日)  
 ※期間中は交通規制があります。詳しくはHPを確認ください  
 二戸まつり実行委員会事務局  
 (商工観光流通課内) ☎0195-43-3213

## 久慈秋まつり期間中のバス運行

INFO

関地域づくり振興課 ☎52-2116

日程	交通規制時間	交通規制区間	発着場所	停車しないバス停
18日(木)前夜祭	16:00-21:00	久慈駅前周辺※1	久慈駅東口(川崎町側)※2	本町 久慈駅 十八日町 合同庁舎前 やませ土風館 銀行前
19日(金)お通り	16:00-20:00	荒町交差点～長内橋交差点		
20日(土)中	14:00-17:30			
21日(日)お還り	14:00-18:00			

※1交通渋滞を考慮し、荒町交差点～長内橋交差点間で運行経路を変更します  
 ※2久慈こはく号、岩手きずな号の発着場所は、岩手県北バス久慈営業所前です

久慈秋まつりの交通規制に伴い、久慈駅発着のバス乗降場は、久慈駅東口(川崎町側)に変更します。  
 白樺号・スワロー号、岩手きずな号、久慈こはく号、久慈大

路線名	運行日	発車地	発車時刻	到着地	到着時刻
新町線	18日(木)、19日(金)	高校前	16:45 発	久慈駅東口	16:52 着
日吉循環線	18日(木)、19日(金)	久慈駅東口	16:03 発	久慈駅東口	16:36 着
		山根	15:20 発	久慈駅東口	16:16 着
山根線	18日(木)、19日(金)	久慈駅東口(市内循環)	14:03 発	山根	14:54 着
			14:23 発		
		山根	15:20 発	久慈駅東口(市内循環)	16:16 着
久慈海岸線	18日(木)、19日(金)	久慈駅東口	17:05 発	陸中野田	18:13 着
		20日(土)、21日(日)	小袖海岸	14:00 発	久慈駅東口
山形線	18日(木)、19日(金)	久慈駅東口	18:55 発	陸中山形	19:37 着

野線の乗降場も変更になります。規制がかかる市民バスは左表の通りです。詳しくは問い合わせください。

## 災害時の避難所での生活を体験

NEWS

避難所体験防災キャンプ



アルファ化米にお湯を入れて準備する児童

8月5日と6日、久慈市防災センターで、小学生を対象にした1泊2日の防災キャンプを初開催しました。4年生から6年生10人が参加。炊き出しやテント設営などを通して、普段の生活とは異なる災害時や避難所の生活を体験しました。  
 児童らは2つの班に分かれて、初めて会うメンバーと協力して活動。最寄りの避難所まで歩く防災散歩では、下長内自主防災会と約1.2km離れた下長内公民館まで歩き、避難経路を確認しました。炊き出しでは、防災士と一緒に、ポリ袋を使い、オムレツやみそ汁などを湯せん調理。長期保存が可能なアルファ化米と一緒に味わいました。  
 防災教室では、阪神淡路大



協力してテントを設営

震災のアンケートを基に作られた防災カードゲーム「なまの学校」を体験。身近にあるもので災害時にどう対応するかを学びました。夜は自分たちで設営したテントと簡易ベッドで宿泊。2日目は久慈消防署や久慈国家石油備蓄基地の見学も行いました。  
 班長を務めた久慈小学校5年生の関快登さんは「最初は不安でしたが、テント設営などみんなで協力してできて楽しかったです」と笑顔。同じく班長を務めた、久慈小学校5年生中川権杜さんは「アルファ化米は不思議な食感でした。夜はいびきが聞こえたりして眠れなかったです」と1泊の体験を振り返りました。

## オオハンゴンソウを駆除しましょう

INFO

関生活環境課 ☎54-8003

近年、市内で外来生物である「オオハンゴンソウ」が、あちこちで確認されています。オオハンゴンソウは繁殖力が高く、在来の植物の生育を妨げるなど、地域の生物多様性を脅かしています。  
 この生物は環境省により特定外来生物に指定されていることから、自宅の庭などで見つけたら、駆除のご協力をお願いいたします。  
 ■オオハンゴンソウ  
 北アメリカ原産のキク科の植物(多年草)です。高さは約1mから3m。開花時期は7月から10月で、きれいな黄色い花が咲きます。



オオハンゴンソウ

### 特定外来生物とは

人間が他の地域から持ち込んだ生物のうち、自然環境や人の生命、農作物などに被害を与える、または与える恐れのあるもので、外来生物法特定外来生物による生態系に係る被害の防止に関する法律)で指定された生物をいいます。  
 ▼禁止されている行為…飼育、栽培、運搬、輸入、保管、譲渡、野外に放つなど

### ▼駆除の方法:

- 1 スコップなどで「根ごと」掘り起こす※根が残ると再生します
- 2 土を取り除きその場で枯れるまで乾かす※生きた状態での運搬は違法です
- 3 ゴミ袋に入れて、燃えるゴミとして処分する

## みんなで作る防犯の歌

NEWS

少年非行防止・防犯の歌「みんなやさしく たすけあう くじし」

久慈地区少年警察ボランティア協会が少年非行防止・防犯の歌を制作。8月18日に久慈警察署で完成したCDの完成披露会が開催されました。市内の子どもたちから歌詞を募集し作曲。「暗いところに近づかない」「SNSには気をつけて」などのフレーズが使われています。CDのイラストは大川目保育園の園児が担当。COCO・Rに在籍する子どもやコーラスけやきの皆さんが歌唱した歌が収録されています。



完成した歌を披露する児童ら

タイトルの一部を考案した久慈小学校3年生の笹淵琉生さんは「みんなで歌って、すてきな歌になりました」と笑顔を見せました。  
 歌は久慈警察署のXで紹介されています。

## 海女に親しむ1週間

NEWS

AMA FES WEEK(あま ぶえす っいーく)



初めての生きたウニに目を輝かせる子ども

北限の海女に親しむ新たなイベントを、8月1日から8日にかけて開催しました。期間中、市立図書館での企画展や市内飲食店で特別メニューが提供されました。

ニューの提供などが行われました。3日には、小袖海女センターで北限の海女素潜り実演を見学無料で開催。市内外から約600人が来場し、海女との交流や採れたてのウニを楽しみました。  
 神奈川県から訪れた岩田浩之さんは「北限の海女フェスティバルがなくなったと聞いていましたが、代わりのイベントが開催されてよかったです。ウニ飯に新鮮な生ウニを乗せて食べるのが最高です」とイベントを満喫しました。

## INFORMATION

### 三陸を巡って 豪華景品を当てよう!

県では「岩手県×イシツブテいわて三陸めぐりの旅2025」を開催中。いわて応援ポケモン「イシツブテ」と三陸巡りの旅を楽しみましょう!

▶期間…令和7年11月30日(日)まで  
 ▶内容…

- 1 三陸ポケふたスタンプラリー  
 沿岸13市町村のポケモンマンホール「ポケふた」やイシツブテ公園をめぐるスタンプラリー。抽選でイシツブテオリジナルグッズやコラボ商品が当たる!
- 2 三陸に泊まろう! キャンペーン  
 対象の宿泊施設に宿泊し、1の台紙を提示するともらえるハガキで応募。抽選でペア宿泊券など豪華特典が当たる!  
 関岩手県×イシツブテいわて三陸めぐりの旅2025事務局 ☎0120-623-706

